



三条の風

教育目標

直なる心と進取の精神

八戸市立三条中学校
TEL: 27-2126
文責 校長 米田 裕子



令和6年は

あっという間に、1ヶ月が経ちました。元旦早々、甚大な災害が起こり、被災地の皆様のことを思いますと、大変心が痛みます。ライフラインが絶たれこの寒い中、他人ごとではなく感じるとともに、自分に何ができるのだろうか、ニュースを見るたびに考えさせられます。実際に、現地へ赴いてボランティア活動を行う人もいれば、他の形で支援を行う人、考え方も取組方もそれぞれですが、大事なことは・・・

ある方が、このようなことを話されておりました。「自分ができるところをすればいい。一番大事なのは、忘れないこと。」時間が経てば、ニュースで報道されることが減ってきます。だんだん被災地のことや被災した人のことを忘れてしまいます。だからこそ「忘れない」。心を寄せること。今の自分ができるところ、やらなければならないことに精一杯取組むこと、それが今の私たちにできることであり、大事なことでないでしょうか。

三条中学校の生徒会は、いち早く募金活動をはじめました。今、自分たちにできることとして動いたことは大変素晴らしいことです。現地では、同じ中学生が不安な中学生生活をしています。受験を迎えようとしています。親元を離れている人もいます。三条中学校皆の心を添えて、送金していきましょう。御協力ありがとうございました。



～ 始業式より～ (抜粋)

一月一日には大きな地震が起こり、今なお避難所での生活を強いられている方々がいます。また、学校の再開のメドが立たず、受験生などは先行き不安な毎日を過ごしているのではないのでしょうか。改めて、平穏な生活への感謝の気持ちを忘れず、今自分が取り組むべきことに、精一杯・一生懸命に取り組んでほしいと願います。そして、もし自分が遭遇したら～防災訓練で学んだことの何が生かせるのか、どのように行動したらよいのか～についても考えてみてください。

日本には、十二支というものがあります。さらに、十干(じっかん)十二支といって、干支にも順番があるそうです。十干とは、一から十のものを数える言葉だそうです。

今年、「辰年」ではありますが、「甲辰」～きのえたつ～というそうで、六十年に一度の年となるそうです。去年の「卯」は、飛躍する・元気になるという意味があり、成長の象徴ともいえる年でした。今年、去年の努力が実を結び、「成功」という芽が成長し、姿を整えていくという、縁起の良い年といえるそうです。

皆さんは今年一年、どんな年にしますか。去年の努力が実を結び「成功」という芽が成長していくということから、誰かが何かをしてくれるのを待つのではなく、自分でやってきた努力を「成功」に結びつけるために、何が必要なのか考え自ら動き、整えていく年です。新たな何か一つ、自分で考え自分で行動するものを見つけきちんと取り組んでほしいと思います。

3年生は、義務教育終了まで、残すところあと少しとなりました。義務教育が終わると自由度が増える半面、責任も多くなります。自分の将来のために、未来のために、夢・希望を叶えるために、ここからはプラス思考で、自信となるものを積み重ねていってください。

2年生は、いよいよ皆さんが、この三条中学校を創り引っ張っていく準備をする時期です。何ができると不安に思うこともあるかもしれませんが、このメンバーでやるしかないのです。毎日一緒に生活していて、わかっているようでも、それぞれが確実に成長しています。今までと違うと感じることが出てきます。自分の考え・意思をしっかりと持って、協力しながらも、今までにとらわれず、あなたたちでしかできないことに取り組んでください。

1年生は、後輩が入ってきますので、迎えるための準備の時期です。顔や名前を知っていたり一緒に活動してきたりした後輩たちですが、中学校に入ると目標や取組み方が小学校と違うので、別な一面を見つけることができると思います。また、皆さんも成長した面を見せることができます。きっと皆さんを頼りにすると思いますので、しっかりと教えられるように、そして手本となる先輩を目指して準備してください。

3学期は、まとめの学期です。これまでの振り返りをしながら、良かったところをさらに伸ばすためにはどう取組むか、考えるだけでなく実行してほしいと願います。マイナス思考ではなく、プラスに捉え、仲間と協力しながら、進めていきましょう。

◎ 学校評価保護者アンケート結果より

(1) 学校目標及び基本的な生活習慣に関連する項目

- | | |
|---------------------------------|-----|
| ② 自主的に家庭学習ができている | 2.7 |
| ③ 進路や学習への目標をもち、粘り強く努力することができている | 2.5 |
| ④ 進んで読書ができている | 2.3 |
| ⑤ 物を大切にできている | 2.9 |
| ⑥ 気持ちのよい返事やさわやかな挨拶ができている | 2.9 |



(2) 学校運営に関する項目

- | | |
|---------------------------|-----|
| ① 学校は、生徒一人一人がわかる授業を工夫している | 2.8 |
|---------------------------|-----|

(3) 生徒の学校生活に関する項目

- | | |
|--|-----|
| ② お子様は、授業が分かりやすいと言っている | 2.5 |
| ③ お子様は、先生が悩みを聞いてくれると言っている | 2.8 |
| ④ お子様は、先生は進路について分かりやすく丁寧に指導してくれると言っている | 2.8 |



* 上記の項目は、特に課題となる部分の抜粋です。学習への取り組み方、目標設定のところは、わかりやすい授業などと大きく関連していることです。生徒たちの状態をしっかりと見取り、どの教科においても「わかる授業」を行うよう、私たち教職員も研鑽を積んでいきます。また、読書については大事なことと捉えております。学校図書館には、司書の方が定期的に来校し、整えてくださっており、今話題の本や新刊本もあります。ぜひ、ご家庭でもお話しいただき、機会がありましたら一緒に読書などもよろしいのではないのでしょうか。

* 自由記述については、教職員の言葉遣いや対応の仕方等について、ご意見をいただきました。すぐに改善することと捉えております。会議等で、生徒たちへの言葉がけ、接し方、対応などについて、教職員で共有いたしました。生徒たち一人一人の様子等をしっかりと見ながら、話を聞き寄り添い、関わっていくよう、努めてまいります。



命を守る！防災教育推進事業

三条中学校は、令和3～4年の2年間、青森県の指定校として、地域と連携した防災教育に取り組んできました。その、成果発表ということで、1月31日夏坂勝教諭が青森県社会教育センターにて行いました。2年間の取組の概要と、300人近い生徒全員が、それぞれの班に分かれ、避難所設営や訓練を行った様子を発表しました。生徒が自分たちで考え、工夫して行った内容を聞いて、これから地域での大きな力になっていくことを感じました。いつどこで、何が起こるかわかりません。いざという時に、自分の命をしっかりと守り、その上で自分ができることを行えるようになってほしいと願います。

令和6年度も防災訓練を実施します。地域や保護者の方々とも共有していきたいと考えておりますので、御理解御協力をお願いいたします。



* 行事予定

2月			3月		
2	金	5次考査(3年)	4	月	全校朝会
5	月	全校朝会	5	火	県立高校入試日
6	火	私立高校入試日	8	金	卒業式予行・準備
8	木	1年参観日(希望式)	9	土	卒業式(10:00～)
14	水	私立高校合格発表	11	月	振替休業日
16	金	2年参観日(立志式)	13	水	県立高校追検査日
17	土	えんぶりの日	15	金	県立高校合格発表
20	火	テスト週間～26日(月)	21	木	県立高校再募集合格発表
27	火	5次考査(1・2年)	26	火	新入生一日入学(授業体験) 修了式・離任式